



身延清稜小だより

身延町立身延清稜小学校 TEL.0556-42-2520
令和3年7月19日 校長 佐野三代司
学校教育目標「進んで学び やさしい心もち
心身ともにたくましい児童の育成」

1 学期を終え、夏休みに入ります ご家庭での励ましと見守りをお願いします



1学期が終わり、夏休みを迎えます。おかげさまで52人全員の子どもたちが、元気に1学期を終えることができそうです。

4月以来、子ども達の健やかな成長を支え、本校の教育にご協力いただきありがとうございました。ワクチン接種も進んでいますが、東京では緊急事態宣言となっており、まだまだ油断できる状況ではありません。毎日の検温、マスクや水筒の準備、本当にありがとうございます。ご家庭の皆さんの協力があったからこそ、1学期を無事終えられたと思っています。

22日（木）からは、36日間の夏休みが始まります。子どもたちには長い休みですが、楽しい安全な休みを過ごしてほしいと思っています。

夏休みは、普段の授業がある時と比べて、自由になる時間が多くなります。夏休みだからこそできることもたくさんあるでしょうし、家族との思い出をつくることもよいでしょう。ただ、時間を費やすだけというような過ごし方ではなく、自分で生活を組み立てていく経験が大切になります。生活の中にリズム、節目があるような日々になるとよいと思います。学校からは、もちろん課題（宿題）



1年生のアサガオ、たくさん花がひらきました

も出ますが、家庭での仕事に取り組むことや、地域の行事に積極的に参加することも大切なことだと指導しています。得意な学習を伸ばす、苦手な学習を克服する、家の仕事を決めて継続する、朝起きる時間を決めて規則正しい生活を続ける等々。何か続けられるものを見つけ、この夏休み中続けられれば、必ず得るものがあります。継続できるものは、2学期が始まってからも続けられるとさらにすばらしいと思います。「継続は力なり」ですね。

また、まもなく東京オリンピックが始まります。テレビを通してのオリンピックということになるでしょうが、またとない機会であることには違いありません。ぜひご家族で、東京でのオリンピックにふれて、活躍するアスリートたちの姿、それを支える人々のことを話題にしていいただければ、と思います。

生活のリズムを大切にして、事故のない安全な夏休みに

子どもたちが何よりも楽しみにしている夏休みですが、この時期、子どもにかかわる水の事故、自転車乗りによる交通事故、熱中症等、残念ながら毎年、各地で発生しています。特にここ数年は、暑さが厳しく、熱中症が心配です。これまで身につけてきた、規則正しい生活のリズムを大切に維持し、夏休みの経験が2学期からの学校生活を充実させる原動力になることを願っています。

ご家庭で、地域で、子どもたちを見守り、支えていただき、充実した安全な夏休みが過ごせますようご協力をお願いいたします。

プログラミング研究授業を行いました

本校は、昨年度から山梨県教育委員会指定のプログラミング教育推進事業推進校の指定を受けています。新学習指導要領で求められている、主体的・対話的で深い学びを目指し、論理的に考える力を伸ばしていくための新しい教育の研究校です。本町はICT教育にも力を入れており、既に児童生徒一人一人にパソコン端末が整備されています。プログラミング教育では、主にその一人一台端末を使って論理的な思考力を育てていきます。7月9日（金）には、今年度第1回目の研究授業が4年生で行われました。「知りたいな、47都道府県」と題して、パソコン端末を利用し、都道府県名を当てるスリーヒントクイズを作る活動を通して、都道府県への理解を深める授業が行われました。子どもたちは友だちと相談しながら、都道府県クイズを作り、プログラミングの学習を楽しんでいました。11月5日には、公開研究発表会を行う予定となっています。



縦割り班遊びで、上級生と下級生のつながりを

児童会の縦割り班活動として、毎月、中休みに「たてわり班遊び」があります。小さな学校ならではの特色を生かし、全校児童が仲良しの学校をつかっていきたいと、6年生を中心に計画してくれているものです。7月は7日（水）に行われ、今回は1年生がやりたい遊びを考え、「バナナおに」「けいどろ」「いろおに」「ドッジボール」の4つになりました。グループに分かれ、6年生がリーダーとなり、1年生から6年生が入り交じって楽しく遊ぶことができました。縦割り班の活動は、上級生と下級生、異なる年齢の子どもたちが活動を通して、互いのことを理解したり、思いやりの気持ちや行動を育んだりする貴重な時間です。

「よくかんで食べよう！」保健給食集会がありました

保健給食委員会の子どもたちが、金曜集会の一環として、「よくかんで食べよう！」と題した集会を開いてくれました。よく噛んで食べることで「虫歯を防ぐ」「消化を助ける」「頭の働きが良くなる」「食べ過ぎを防ぐ」といったよいことがあると、全校の子どもたちに説明してくれました。噛み応えのある食べ物を食べて噛む力をつけることも大切であることも教えてくれました。



また、夏休み中、「キラキラけんこう貯金」に取り組むことも説明されました。テーマは2つ。「よくかんで食事しよう」と「メディアオフの時間を決めよう」です。「キラキラけんこう貯金」にたくさん貯金して健康な夏休みを過ごしてほしいものです。

夏休み中の生活のポイント

- 生活リズムを大切に、規則正しい生活を心がける
- コロナ感染症・ゲームのやりすぎから心身の健康を守る
- 事故や犯罪から身を守る ○家庭学習、家読に取り組む
- 夏休みならではの経験を通して、興味や関心を深める



みのワンが登校の見守りに来てくれました

